

あなたと日本図書館協会 — アンケート —

平成 5 年度第 2 回日本図書館協会(以下、JLA)代議員総会にて、「個人会員、団体会員双方の会員減少に歯止めをかけるため」に生駒彩子さんから提出された報告に倣い、JLA に対する意識調査を試みましたので、報告いたします。

【調査実施者】 JLA 代議員 牛澤典子(東邦大学大橋病院図書室)
JLA 専門図書館部会 後藤綾野(けいゆう病院図書室)

【方法】 下の 4 グループのメーリングリストにてアンケートフォームをお知らせし、回答してもらった。

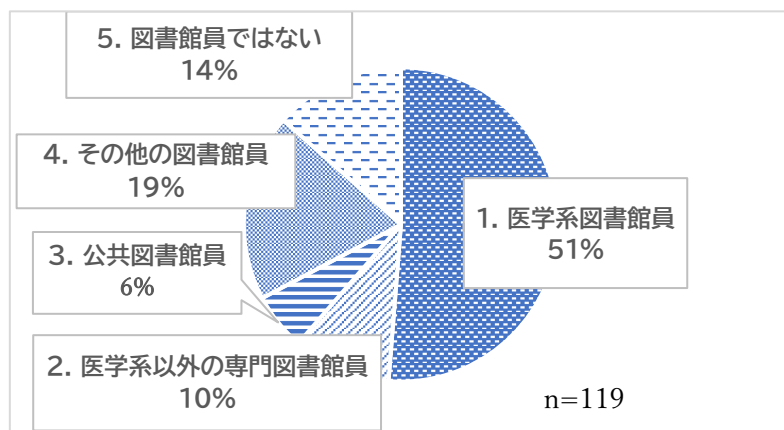
- ・ JLA 専門図書館部会
- ・ medlib-j (主に医学系図書館員)
- ・ T-net (主に東京ほかの病院図書館員)
- ・ 神奈ネット (主に神奈川ほかの病院図書館員)

【回答期間】 2025 年 2 月 3 日～21 日

【回答数】 119 人

【質問内容と回答】

質問 1. あなたについて教えてください



質問 2. ”公益社団法人 日本図書館協会”をご存じですか？

はい、知っています 100%

いいえ、知りませんでした 0%

質問 3. 日本図書館協会の個人会員になっていますか？

	個人会員になって いる	過去に個人会員 だった	個人会員で はない	総計
1. 医学系図書館員	8	16	37	61
2. 医学系以外の専門図書館員	2		10	12
3. 公共図書館員	3		4	7
4. その他の図書館員	10		13	23
5. 図書館員ではない	8		8	16
総計	31	16	72	119

医学系を含む専門図書館員で JLA の個人会員になっている人は 10 人(8%)と少ない。この回答結果で特に、過去に個人会員だった 16 人が全員医学系図書館員であることは特筆すべきだろう。

質問 4. 所属先が日本図書館協会の施設会員になっていますか？

	施設会員に なっている	過去に施設会員だっ た、あるいは過去の所 属先が施設会員だった	施設会員で はない	わからない	総計
1. 医学系図書館員	18	6	32	5	61
2. 医学系以外の専門図書館員	10	1	1		12
3. 公共図書館員	6		1		7
4. その他の図書館員	12	1	9	1	23
5. 図書館員ではない	5	2	7	2	16
総計	51	10	50	8	119

個人会員に比べれば、所属先が施設会員になっている割合が高いものの、半数以上の人の所属先が施設会員ではない。所属先が施設会員になっているかわからないと答えた方も 8 人いた。

質問 5. 個人会員や所属先が施設会員でない場合、なぜ会員にならないですか？

日本医学図書館協会、日本病院ライブラリー協会、T-net、神奈ネット、medlib-j などの会員で十分！とか、日本図書館協会には魅力がないとか、会費が高い？ 何をしているのか分からない？

(記述式回答)

回答の記述を分析し、類似の内容のものを回答者数順に整理した。なお、次の質問 6 で類似の内容があったものについてはこちらにまとめた。

記述内容	回答人数
他の図書館団体を優先 - 専門図書館協議会、日本医学図書館協会、日本病院ライブラリー協会等	33
費用負担 - 個人会員・施設会員の会費が出せない、高い	21
JLA の公共図書館偏重 - 医学系図書館、専門図書館などへの関与不足	18
会員メリット - JLA 入会の利点の不明瞭さと発信不足	14
JLA に良い印象がない・期待していない・身近でない・よくわからない・必要性がない	12
人手不足・負担感	6
勤務先が施設会員なので、個人会員になる必要がない	3
非常勤のため	3
退職している	3

今回の回答者の 6 割が、医学系を含む専門図書館員であったので、より館種に近い、専門図書館協議会、日

本医学図書館協会、日本病院ライブラリー協会等の図書館団体を優先している人が 33 人と多く、費用負担を書いた方が 21 人とそれに続いた。さらにこの2つの理由をどちらも挙げている人、つまり他団体に入っている人、JLA まで会費が出せないとした人が 9 人であった。

JLA が公共図書館を偏重している印象が強く(18 人)、医学系図書館、専門図書館などへの関与が不足していると感じて退会したとの記述もあった。

JLA に入会する利点の不明瞭さと、せっかくあるメリットの発信不足の指摘があり(14 人)、JLA に良い印象がない・期待していない・身近でない・よくわからない・必要性がないとした人が 12 人あった。

人手不足で委員会などの活動に参加できない、またなった人の負担を見て入会できないとの回答もあった(6 人)。

勤務先が施設会員なので、個人会員になる必要がないとした人が 3 人あった。

非常勤のため、退職しているためとの回答も 3 人ずつあった。

質問 6. その他、日本図書館協会へご意見を！

(記述式回答)

質問 5. に同じく、回答の記述を分析し、類似の内容のものを回答者数順に整理した。

記述内容	回答人数
JLA への信頼、感謝 - 著作権やコロナ・震災時の対応・求人情報	13
図書館(員)や図書館団体間の連携	9
研修・教育・研究支援 - 専門性向上のための講座やオンライン研修に対する要望	7
非正規・非常勤雇用 - 図書館員の雇用問題	7
政策提言 - 行政との連携や図書館法の改定への働きかけ	4
広報・メディア対応強化	4
JLA への提案 - アイデア	4
認定司書	3
図書館雑誌 - 課題と改善案	3
司書や図書館の機能について	3

JLA への意見で一番多かったのは、著作権やコロナ・震災時の対応・求人情報など、JLA への信頼、感謝であった(13 人)。次に図書館(員)や図書館団体間の連携を望む回答が 9 人あった。

研修・教育・研究支援 - 専門性向上のための講座の充実を望む意見やオンライン研修がありがたいなどの回答があった(7 人)。

非正規・非常勤雇用 - 図書館員の雇用問題や(7 人)、政策提言 - 行政との連携や図書館法の改定への働きかけ(4 人)を JLA に期待し、また広報・メディア対応強化を望む回答も寄せられた(4 人)。

その他、JLA への提案(4 人)や、認定司書について資格制度やキャリアパスの重要性、制度への疑問、公共図書館経験が求められる点など(3 人)、図書館雑誌について課題と改善案(3 人)、司書や図書館の機能について(3 人)などの意見が寄せられた。

以下質問 5、6 について、回答の一部を紹介する。

質問 5. 個人会員や所属先が施設会員でない場合、なぜ会員にならないですか？

- **他の図書館団体を優先 – 専門図書館協議会、日本医学図書館協会、日本病院ライブラリー協会等**
 - ・ 業界団体としてなくてはならない組織だと思うので施設会員は続けていますが、大学図書館員として会員の直接的なメリットやインセンティブがあまり感じられないため、個人会員はやめてしまいました。職能的には日本医学図書館協会や日本看護図書館協会、館種としては公立大学図書館協会などで十分と感じてしまいます。[1. 医学系図書館員 / B. 過去に個人会員だった / A. 施設会員になっている]
 - ・ 医学系は日本医学図書館協会と日本病院ライブラリー協会がありますし、JLA に入会するメリットを感じられません。会費の負担も大きいです。[1. 医学系図書館員 / B. 過去に個人会員だった / B. 過去に施設会員だった、あるいは過去の所属先が施設会員だった]
 - ・ 複数の団体の会費を個人負担するのは費用的に大変なので、より専門性の高い団体を残して、JLA は辞めてしまいました。[1. 医学系図書館員 / B. 過去に個人会員だった / C. 施設会員ではない]
 - ・ 専門図書館協議会には加入している [5. 図書館員ではない / A. 個人会員になっている / C. 施設会員ではない]
- **費用負担 – 個人会員・施設会員の会費が出せない、高い**
 - ・ 所属先で施設会員になるメリットは現時点では難しいので、稟議も通らないと思います。(他協会では情報交換などのほかにコンソーシアムもあるため、電子コンテンツ購読の際などに会費以上のメリットがあります。図書館のことをよくご存じない方々へ、とてもわかりやすいアピールポイントになります。) [1. 医学系図書館員 / A. 個人会員になっている / C. 施設会員ではない]
 - ・ 施設会員となり「図書館雑誌」も職場で読みたいが、経費節減のため図書館業務の参考となるリソースは最低限に抑えられている。情報収集のためメルマガを購読させていただきたいが毎年個人会費がかかることを考えると躊躇してしまいます。[1. 医学系図書館員 / B. 過去に個人会員だった / C. 施設会員ではない]
 - ・ 現在は図書館業務から離れているため。司書をしていたときは、非正規で経済的な余裕がなかったため。[5. 図書館員ではない / C. 個人会員ではない / C. 施設会員ではない]
- **JLA の公共図書館偏重 – 医学系図書館、専門図書館などへの関与不足**
 - ・ 恩師から「入会しておきなさい」と言われていたので新卒から 2018 年 3 月(おそらく)まで個人会員として入会していました。しかし JLA の専門図書館部会に対する扱いが軽いと感じるケースが多く、総会も会長からの報告が専門図書館部会は 10 秒?くらいだったので嫌気がさして退会しました。[1. 医学系図書館員 / B. 過去に個人会員だった / D. わからない]
 - ・ 司書のために活動しているとは思えない。公共図書館員の経験がないと認定司書にはなれないとか、制約がある。[1. 医学系図書館員 / B. 過去に個人会員だった / C. 施設会員ではない]
 - ・ JLA が、公共図書館や学校図書館とそこで勤務される図書館員のための組織という印象が強く、病院図書館のような専門図書館あるいは大学などの高等教育機関の図書館に対して、JLA として何をするのか明確ではないため。[1. 医学系図書館員 / C. 個人会員ではない / D. わからない]
 - ・ 公共図書館ファーストのイメージが強い。公益法人化する前の協会では特に全国図書館大会のたびに、軽視されている感じを受けました。数の論理なのでしょうが、専門図書館は JLA に入る必要ない

のでは、と感じるほどでした。[2. 医学系以外の専門図書館員 / C. 個人会員ではない / A. 施設会員になっている]

- **会員メリット – JLA 入会の利点の不明瞭さと発信不足**

- ・ 非正規雇用であった時に 5,000 円でも負担感があり。何らかの特典があるわけでもないので継続せず、やめたまま。 [1. 医学系図書館員 / B. 過去に個人会員だった / C. 施設会員ではない]
- ・ せっかく既にある会員のメリットをもっと広報してはいかがでしょうか。メリットを明記した入会案内を、「図書館雑誌」に毎号載せる、Instagram や X でも投稿するなどしたら良いと思う。また、私は何年も JLA 個人会員になっているのに、「WWW 図書館雑誌」を利用できることを知らなかった。もっと広報してほしい。たとえば、「図書館雑誌」の表紙に毎号表記する、会費払い込み通知に案内するなど。「WWW 図書館雑誌」が利用できるなら、個人会員になる人もいると思う。[1. 医学系図書館員 / A. 個人会員になっている / A. 施設会員になっている]
- ・ 元医学図書館員の教育・研究者で JLA 個人会員です。個人会員になったのは、研究費で会費や資料代を支払うことができるようになり、『図書館雑誌』を直送してもらって広範囲の図書館について動向を知り、『日本の図書館』等を会員価格の公費支払いで入手して教育研究活動に役立てるという特典の魅力がありました。現在は、研究費のない非正規雇用となりましたが、業界を支えるための参加という使命感から個人会員 B で会員を継続しています。個人会員を拡大したいのであれば、公共図書館の図書館員であれば認定資格など個人向け特典もありますが、その他の図書館員にも魅力ある特典を用意したり、低価格帯の会員種別を用意するなどの工夫が必要でしょうか。[5. 図書館員ではない / A. 個人会員になっている / A. 施設会員になっている]

- **JLA に良い印象がない・期待していない・身近でない・よくわからない・必要性がない**

- ・ 目標がよく見えない [1. 医学系図書館員 / B. 過去に個人会員だった / B. 過去に施設会員だった、あるいは過去の所属先が施設会員だった]
- ・ 旧態依然の運動体としか感じない組織。非常に権威的なところが非常に気持ちが悪い。もっと緩い感じで、モノが言え、アイデアが出せる雰囲気がない限り、ダメでしょう。全く魅力を感じない。いやいや付き合いで加入している。退職したらさっさと会員を辞めたい。メリットがないもの。非正規職員に会員にさせることすら、ありえない。全国図書館大会の参加費も高い。聞いた話だがある委員会の委員をしているようだが、交通費も出ず自分の仕事もそっちのけで、やらされているという委員がいる。ボランティアでやっていて、理事の連中から文句を言われているとのこと。やっていられないとぼやいていました。非常にその話を聞いていて、相変わらず変わっていないと思いました。もう、期待はしていません。[3. 公共図書館員 / A. 個人会員になっている / A. 施設会員になっている]

- **人手不足・負担感**

- ・ JLA 同様、病院図書館界も人手不足で数年前から先細りしていて協議会運営も厳しい現状です。おそらく、館種問わず図書館界は厳しい状況になっているのでは？と思います。病院図書館界でも、協議会やネットワークはありますが数名でなんとか運営しているところがほとんどです。できることなら、JLA のような大きな協会が先頭に立って盛り上げていただけると本当に助かります。[1. 医学系図書館員 / C. 個人会員ではない / C. 施設会員ではない]

- **非常勤のため**

- ・ 個人としては、安定した収入を得るまでは会員になることは出来ませんでした。収入面でもですが、非正規雇用の立場で会員になることへのハードルの高さといえますか。これは個人的な感情かもしれま

せん。[1. 医学系図書館員 / A. 個人会員になっている / C. 施設会員ではない]

- ・ 会計年度任用であるため、会員になるのに躊躇われる。[3. 公共図書館員 / C. 個人会員ではない / A. 施設会員になっている]

- その他

- ・ 非常勤さん含め図書館員として働いている方々は、日本看護協会のように、全てを会員にする努力をすることを求める。[5. 図書館員ではない / A. 個人会員になっている / C. 施設会員ではない]

質問 6. その他、日本図書館協会へご意見を！

- JLA への信頼、感謝 – 著作権やコロナ・震災時の対応・求人情報

- ・ JLA でしかできなそうな雇用状況調査や「これでいいのか…院内集会」みたいなこともやられていて、他団体ではできなそう…とも思います。本当になくなっては困る団体です！専門図書館スタッフも参加できそうなイベント等あれば参加してみたい [1. 医学系図書館員 / B. 過去に個人会員だった / C. 施設会員ではない]
- ・ JLA さんにはお世話になっております。やはり著作権に関しての勉強会や、著作権に関しての強い意見を文科省等へ言えるのは JLA さんだと思っております。組織力も強いので、「図書館」&「司書」として学ぶことはやはり JLA さんからが多いです。[1. 医学系図書館員 / C. 個人会員ではない / C. 施設会員ではない]
- ・ 新型コロナが流行した際、すぐに指針を出していただき、とても助かりました。ワンパーソンライブラリーで、他の職員は図書について知識がないため、協会の考え方を職員に提示することで、運営をスムーズに行うことができました。ありがとうございます。[2. 医学系以外の専門図書館員 / C. 個人会員ではない / A. 施設会員になっている]
- ・ 協会の資料室にいつも大変助けられています。図書館の現在についてまた歴史的な研究を進める場合の資料の宝庫、第一級のアーカイブズであり、図書館です。国立国会図書館もこの点はないません。[4. その他の図書館員 / A. 個人会員になっている / B. 過去に施設会員だった、あるいは過去の所属先が施設会員だった]

- 図書館(員)や図書館団体間の連携について

- ・ 日本病院ライブラリー協会も日本医学図書館協会も会員数の減少問題は深刻ですし、今後は住み分けとかそういうのではなくタッグを組んで、お互いの強みを共有し合って合同研修会等をする、とか交流会を頻繁にする、とかそういった事をしていかなければいけないのかなとも思いました。[1. 医学系図書館員 / C. 個人会員ではない / C. 施設会員ではない]
- ・ もっと、日本医学図書館協会や日本病院ライブラリー協会、国公立大学図書館協力委員会(JULIB)や JUSTICE と連携して、ロビーイング活動をしてほしい。[1. 医学系図書館員 / C. 個人会員ではない / D. わからない]
- ・ 現役の図書館員時代は、公共図書館部会に所属、現在は、専門図書館部会に関わっていますが、部会を超えた交流の場が少ないように思います。[5. 図書館員ではない A. 個人会員になっている / A. 施設会員になっている]

- 研修・教育・研究支援 – 専門性向上のための講座やオンライン研修に対する要望

- ・ 各サービスの基礎知識を身に着けるようなもの、障害者サービス担当職員養成講座(基礎コース)のよ

うなものが、各分野ごとに、随時開催ではなくとも、年に1度でもいいから定期開催され、定着することが望ましいと思います。自分自身が公共図書館員時代に、ステップアップ講座をなぜ受けられなかったかという、拘束期間もですが、受講料と旅費(地方民にはつらい)が払えなかったからです。それから非正規雇用職員という立場もありました。その辺りを考えたとき、オンラインで実施するか、各都道府県に出前講座などの形で講師派遣をするか。または、都道府県ごとにすでに研修を実施されていると思いますが、その雛形というか、JLA が共催するという形でバックアップできるとよいのではないのでしょうか。[1. 医学系図書館員 / A. 個人会員になっている / C. 施設会員ではない]

- ・ コロナ以降、ハイブリッドでの研修が多くなり、zoom などに参加できることが非正規にとっては有り難いです。[3. 公共図書館員 / C. 個人会員ではない / A. 施設会員になっている]

● 非正規・非常勤雇用 – 図書館員の雇用問題

- ・ JLA に限らず、どの図書館団体・ネットワークも会員の減少、世話人の成り手不足、活動費が捻出できない…などなど問題が山積しています。詰まるところ、図書館員の非正規問題が影響しているように思います。非正規で大変な方に、会員になって、幹事やって、と頼むのは酷なケースがあると思います。その問題に向き合わないと、問題解決しない気がします。[1. 医学系図書館員 / C. 個人会員ではない / D. わからない]
- ・ せっかく司書資格を取っても非正規雇用となることが多いので、正規職員となり専門性を磨く道を作れるよう国に積極的に働きかけるなどしてほしい。現状無策のように見えるので。[5. 図書館員ではない / C. 個人会員ではない / C. 施設会員ではない]

● 政策提言 – 行政との連携や図書館法の改定への働きかけ

- ・ 職能団体として行政へ活発に意見していく姿勢を、より前面に出した方が良くと思います。「自分たちを守ってくれる」「自分たちで変えていける」という実感が、特に非正規雇用で働く会員にとって、JLA 会員でいることのメリットになると思います。[1. 医学系図書館員 / C. 個人会員ではない / C. 施設会員ではない]
- ・ 逆に加盟する意義は何なのでしょう？昨今、政策立案等あまり行わず、図書館間協力の必要性も低下しており(かつ促進策もなく)JLA の存在する意義そのものが低下していると思います。年次大会など定期的なイベントをただこなすだけで良いのでしょうか。まずは国会議員とのパイプ作りではないでしょうか [2. 医学系以外の専門図書館員 / C. 個人会員ではない / C. 施設会員ではない]

● 広報・メディア対応強化

- ・ CASA ブルートラスト集のように、新しい図書館が社会的に注目を集めている今が、「中の人」にも注目してもらおうチャンスで、メディア対応を積極的に展開してよいと思います。プレスリリースをもっと活用してはいかがでしょうか。全国図書館大会も、ALA や図書館総合展ほどでなくても、もう少し華やかさがあっても良いと思います。知人の新聞記者やジャーナリストに図書館を取材してもらうと、口をそろえて「司書は奥ゆかしいというか、プロなのにどうしてそんなに自信がないんだろうか」と残念がっています。欧米のようにとはいきませんが、自信を持ってプレゼンする機会をもっと与えていただければと思います。日本の図書館はハードだけでない魅力があることを、JLA が先頭に立ってぜひ発信していただきたいと思います。[1. 医学系図書館員 / A. 個人会員になっている / C. 施設会員ではない]
- ・ 全国図書館大会以外の活動が思い浮かばない。以前は、採用情報も「図書館雑誌」に載っていたので、採用試験などを受けに行く時に活用したが(学生時代)、今の採用は任用、有期雇用ばかり。将来にわ

たって図書館を、図書館界を盛り上げていくために、内々で非常勤職員の雇用についての議論をしているだけでなく、もっと社会に向かって図書館や司書の有用性を発信してほしい。[2. 医学系以外の専門図書館員 / C. 個人会員ではない / A. 施設会員になっている]

- JLA への提案 - アイデア

- ・ 「JLA メールマガジン」について： 中身が充実しており、館種に関わらず図書館員に役立つと思う。それを会員しか読めないのがもったいない。多くの人に知ってもらいたい情報が寄せられているわけなので、会員限定にする必要はないのでは？ 公開すれば、JLA の評価が上がると思う。また、バックナンバーページに掲載されるのに時間がかかりすぎている。最初から公開すれば、この問題も自ずと解決する。[1. 医学系図書館員 / A. 個人会員になっている / A. 施設会員になっている]

- ・ 参加しやすい交流会や研修会、会員限定のページなどがあれば、よいのかなと思います。個人的には、困ったことがあったときに、気軽に質問できる場があるとうれしいです。

また、頻繁にアンケートを実施して、個々の図書館の問題などの把握やアンケート結果の公開に努めていただけると、こちらとしても、様々な面で参考になるのでありがたいです。(雑誌などで公開できない問題など、たくさんあると思うのですが、そういうことは表には出てこないのが、不安になることが多々あります。当館だけの問題なののでしょうか。)[2. 医学系以外の専門図書館員 / C. 個人会員ではない / A. 施設会員になっている]

- 認定司書

- ・ 個人会員ではありますが、認定司書でもない限り、会員でいる意味があるかは疑問ではあります。また、継続する人も少ないようで、認定司書を取得する意義も再認識する必要があるかと思います。[3. 公共図書館員 / A. 個人会員になっている / A. 施設会員になっている]

- 図書館雑誌 - 課題と改善案

- ・ 『図書館雑誌』を毎月送付してもらっているが、失礼ながら、内容が現場の図書館員の関心事と乖離しているような気がする。だから、記事の内容が職場で話題になることも、ほとんどない。これは、会員数が減少していることとも関係があるかもしれないが…。代議員として総会に参加していた時期もあったが、代議員の多くは、無力感に苛まれていたのではないだろうか。『図書館雑誌』に載る議事内容の報告が詳しくなっていたことは、評価したい。[4. その他の図書館員 / A. 個人会員になっている / D. わからない]

- 司書や図書館の機能について

- ・ 図書館勤務について、世間では誰でもできる・検索すれば、ある程度素人でも解答がわかると思われるようです。図書館が何故大切なのかを皆様に理解して協力していただくことが必要ではないかと思います。[5. 図書館員ではない / A. 個人会員になっている / B. 過去に施設会員だった、あるいは過去の所属先が施設会員だった]

- その他

- ・ 協会や外部の集まりに参加していらぬ知恵をつけられるのが困るので参加させないと言う方も図書館協会の会議などの集まりに出た時に聞きました。[5. 図書館員ではない / A. 個人会員になっている / B. 過去に施設会員だった、あるいは過去の所属先が施設会員だった]

以上